

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引きいたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2006. 3. 1 ~ 2006. 3. 31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

少子化をのりこえたデンマーク	湯沢雅彦	家族研究	4	05. 3
少子化問題を考える	藤野敦子	家族研究	4	05. 3
子育てしやすい社会実現のために	の場康子	改革者	544	05.11
少子化について考える	岡崎ひろみ	科学的社会主義	92	05.12
政府の少子化対策、「次世代育成保険」について	高橋睦美	社会保障	403	05.冬
「少子化対策」を逆行させる小泉自公政治	寺沢亜志也	前衛	797	05.12
*長寿社会の余暇開発	瀬沼克彰	世界思想社	B6.241	05. 9
*アジアのコーポレート・ガバナンス	佐久間信夫編著	学文社	A5.242	05.10
*福祉社会の価値意識	武川正吾編	東京大学出版会	A5.329	06. 2
*勤労福祉政策の国際展開	新井光吉	九州大学出版会	A5.226	05.10
*韓国の福祉国家・日本の福祉国家	武川正吾, キム・ヨンミョン	(金淵明) 編 東信堂	A5.308	05.12
*日本の不平等	労働政策研究・研修機構編	大竹文雄述 教育文化協会	A4.38	06. 1
*教育格差と階層化	「教育改革」研究会編	批評社	A5.239	05.12
*人間選別工場	斎藤貴男	同時代社	B6.203	05.12
*ポスト福祉社会の教育	S.トムリンソン著 後洋一訳	学文社	A5.255	05.12
*マルクスの根本意思は何であったか	廣松 渉	情況出版	B6.264	05.12
*夜間中学生	全国夜間中学校研究会第51回大会実行委編	東方出版	A5.191	05.12
*誰も書かなかった実録教育の現場	浅井 純	ダイナミックセラーズ出版	B6.259	05. 7
*企業の社会的責任に関する調査報告書	企業経営・環境委員会編	岡山経済同友会	A4.109	05. 5
*21世紀社会民主主義 第8集		生活経済政策研究所	A5.187	06. 1
*差別とハンセン病	畑谷史代	平凡社	B40.221	06. 1
*働くこと、生きること	立石泰則	草思社	B6.230	06. 1
*丸山眞男の時代	竹内 洋	中央公論新社	B40.339	06. 1

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

共働き家族と働く女性の位置	野々山邦也	家族研究	4	05. 3
ジェンダーの主流化政策と構造改革による内部労働市場の変容	梁 京姫	経済学雑誌 (大阪市立大)	106-1	05. 6
エンパワーメントに見るジェンダー平等と公正	久保田真弓	国立女性教育会館研究紀要	9	05. 8
学習機関別に見た日本の生涯学習の特徴	藤本隆史	国立女性教育会館研究紀要	9	05. 8
生涯学習と女性のエンパワーメント	大槻奈巳	国立女性教育会館研究紀要	9	05. 8
男性のエンパワーメント?	多賀 太	国立女性教育会館研究紀要	9	05. 8

特集 ジェンダーと労働法	日本労働法学会誌	106	05.11
少子化対策と労働法 (シンポジウム) (菅野淑子) ジェンダー法学の新たな可能性 (シンポジウム) (中里見博)			
女性表象の転換	犬島 梓 評論・社会科学 (同志社大)	77	05.10
ジェンダーと法	中里見博, 二宮周平, 谷田川知恵	法律時報	77-13 05.12
*ジェンダーからみた新聞のうら・おもて	田中和子, 諸橋大樹編著	現代書館	B6.405 01.5
*女性と人間開発 マーサ・C.ヌスバウム他	池本幸生, 田口さつき, 坪井ひろみ訳	岩波書店	B6.425 05.10
*現代中国のジェンダー	蘇 林	明石書店	B6.183 05.12
*ジェンダーと史的唯物論	鯉坂真編著	学習の友社	B6.279 05.12
*ジェンダー・フリー・トラブル	木村涼子編	現代書館	B6.220 05.12
*「フェミニズム」という命の思想	しま・ようこ	文芸社	B6.244 05.12
*導入対話によるジェンダー法学	浅倉むつ子監修 不磨書房 (発売: 信山社)	A5.256	05.4
*男らしさという病?	熊田一雄	風媒社	B6.227 05.9
*ここがおかしい「男女共同参画」	山本彰編著	世界日報社	B6.418 06.1
*生き延びるための思想	上野千鶴子	岩波書店	B6.277 06.2
2. 労働論			
労働手段の再定義によせて	千田忠男 評論・社会科学 (同志社大)	77	05.10
3. 労使 (資) 関係論			
高業績業務組織 (HPWO) (1) (2)	佐藤健司 京都経済短期大学論集	12-1,13-1	04.10,05.10
ヒューマン・リレーションズにおける労使関係分析フレームワークの問題点について	佐藤健司 京都経済短期大学論集	13-1	05.10
特集 労働関係の変容と「雇用契約」 イギリス労働法学の示唆するところ	日本労働法学会誌	106	05.11
労働関係の変容とイギリス労働法理論・雇用契約論の展開 (シンポジウム) (有田謙司) イギリスにおける労働関係の変容と労働立法政策 (シンポジウム) (古川陽二) イギリスにおける労働法理論の新展開と日本法への示唆 (シンポジウム) (唐津 博) ジェンダー視座による労働法理 (シンポジウム) (笹沼朋子)			
*労働市場設計の経済分析	樋口美雄, 児玉俊洋, 阿部正浩編著	東洋経済新報社	A5.432 05.12
7. 社会保障論			
医療保険と所得再分配	土井乙平	週刊社会保障	2358 05.11.21
社会保障の総合改革の視点, 方向と課題	大野吉輝	週刊社会保障	2359 05.11.28
社会保障法	山田晋, 原田啓一郎	法律時報	77-13 05.12
*イギリス社会保障の史的研究 5	檜原 朗	法律文化社	A5.709 05.5
8. 社会福祉論			
介護福祉士養成の現状と課題	黒岩晴子	草の根福祉	37 05.10
社会福祉施設における第三者評価の課題と問題点	大塚良一	草の根福祉	37 05.10
社会福祉施設の労働に関する基礎的研究 (3)	吉田博行	草の根福祉	37 05.10
社会福祉における専門職についての一考察	竹原健二	草の根福祉	37 05.10
ソーシャルワークの専門性と専門職化の問題点	遠藤宏, 遠藤美津恵	草の根福祉	37 05.10
ホームヘルパーの業務専門性とサービス評価に関する韓日比較	張 允楨 厚生	厚生の指標	52-13 05.11
地域福祉と権利擁護 (2) (完)	新村繁文	地域創造 (福島大)	17-1 05.9
福祉の市場化とは何か (3)	横山寿一	賃金と社会保障	1405 05.11.上旬
児童養護施設における施設養護に関する一考察	和田上貴昭	日本社会事業大学研究紀要	51 05.3
日本の社会福祉・社会保障における公私関係の動向についての一考察	北場 勉	日本社会事業大学研究紀要	51 05.3
研究倫理について	小山 隆 評論・社会科学 (同志社大)	77	05.10
11. 職業教育・訓練論			
インターンシップ生は何を得られたか?	新名主雪絵	労働社会学研究	6 05.3

II 労働問題

20. 総記				
*人口減少社会における人事戦略と職業意識に関する調査	労働政策研究・研修機構	A4.405	05.11	
*働き盛り世代の仕事と生活に関する追跡調査	労働政策研究・研修機構	A4.318	05.11	
*仕事のくだらなさとの戦い	佐藤和夫 大月書店	B6.179	05.12	
21. 雇用・労働市場				
グローバルゼーションと財界の雇用・賃金戦略	丹下晴喜 経済	123	05.12	
特集 ワークシェアリングはどこへいった	生活協同組合研究	358	05.11	
成熟社会におけるワークシェアリング(下崎千代子) 持続するオランダ・ウエイのパート正社員制(根本孝) ワークシェアリングの低迷が意味するもの(松村文人)				
22. 労働条件				
JAM2005年賃金・労働条件調査 集計(1)	JAM労働政策局 月刊JAM	71	05.10	
23. 賃金問題				
学歴別モデル所定内賃金	政経研究所 旬刊人事と厚生	1733	05.10.27	
学歴別モデル基本給	政経研究所 旬刊人事と厚生	1735	05.11.17	
学歴別モデル所定内賃金	政経研究所 旬刊人事と厚生	1734	05.11.7	
賃金構造分析とモデル賃金	居樹伸雄 旬刊賃金・労務通信	58-31	05.11.20	
本誌独自調査 2005年度モデル賃金・年収調査	労務行政研究所編集部 労政時報	3665	05.11.11	
成果主義賃金導入の実態報告	三木陵一 労農のなかま	497	05.11	
24. 労働時間				
Influence of overtime work,sleep duration,and perceived job characteristics on the physical and mental status of software engineers Nishikitani Mariko Nakao Mutsuhiro Karita Kanae Nomura Kyoko Yano Eiji				
	Industrial Health	43-4	05.10	
特集 「サマータイム」	産政研フォーラム	68	05.Autumn	
サマータイム制度導入に向けたIMF-JCの取り組み(松崎 寛) 自動車総連におけるサマータイム制度実現に向けた取り組み(水谷 光) 北海道サマータイム(伊藤公一) サマータイムを考える(茅 陽一)				
25. ホワイトカラー労働				
特集 ホワイトカラー労働とこれからの労働時間法制	日本労働法学会誌	106	05.11	
ホワイトカラー労働と労働時間規制の適用除外(シンポジウム)(梶川敦子) 労働時間の立法的規制と自主的規制(シンポジウム)(三柴文典) 労働時間政策と労働時間法制(シンポジウム)(水町勇一郎)				
ホワイトカラー・エグゼンプションの導入は労働者に何をもたらすのか	佐久間大輔 労農のなかま	497	05.11	
26. パート・派遣労働				
パートタイマーの組織化の意義	本田一成 日本労働研究雑誌	544	05.11	
27. 在宅・家内労働				
内職・家内労働研究の課題と分析視角	高野 剛 大原社会問題研究所雑誌	564	05.11	
28. 女性労働				
*女性の在宅・SOHOワーカーの実態に関する事例ヒアリング調査	労働政策研究・研修機構	A4.61	05.10	
30. 若年労働				
「フリーター資本主義」と公共性	森岡孝二 経済	123	05.12	
若年のキャリア形成のための視座	石田 浩 ビジネス・レーバー・トレンド	368	05.11	
人はどのようにキャリアを築いてきたか	奥津眞里 ビジネス・レーバー・トレンド	368	05.11	
若年雇用問題とディーセント・ワーク	上西充子 連合総研レポートDIO	199	05.11	
特集 格差社会の中の若者	労働の科学	60-12	05.12	
フリーターとニートの距離(赤堀正成) 若者の再出発支援の現場から(二神能基) 夢見るフリーターの将来(山田昌弘)				
33. 外国人労働				
Current issues concerning foreign workers in Japan	Makoto Ogawa Japan labor review	2-4	05.Autumn	
Foreign workers in Japan	Kazuaki Tezuka Japan labor review	2-4	05.Autumn	

Human resource management for Nikkei workers and the increase of indirect employment				
	Hiroaki Watanabe	Japan labor review	2-4	05.Autumn
Migrant workers in the post-war history of Japan				
	Yasuo Kuwahara	Japan labor review	2-4	05.Autumn
Problems of foreign worker policy in Japan—from the labor union viewpoint				
	Naoto Ohmi	Japan labor review	2-4	05.Autumn
アジアNIEsにおける外国人労働者の概要（報告）	安里和晃	世界の労働	55-10	05.10
欧米先進国の移住（外国人）労働者の現状と課題（報告）	吉村真子	世界の労働	55-10	05.10
*日本の移民政策を考える	依光正哲編著	明石書店	B6.233	05.8
35. 労災、職業病、健康問題				
看護労働とメンタルヘルス（講演）	三木明子	医療労働	475	05.10
アスベストによる健康被害を考える	田村昭彦	月刊全労連	107	05.12
最新労災判例の詳解	西村健一郎	月刊ろうさい	56-11	05.11
アスベスト 運動と救済策	佐藤正明	進歩と改革	648	05.12
特集 職場のメンタルヘルス対策		ビジネス・レーバー・トレンド	369	05.12
横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長	山本晴義氏（インタビュー）	（山本晴義 聞き手：新井栄三）		
働く人のメンタルヘルス対策（新井栄三）				
労災認定を求める東京土建のじん肺・アスベスト職業病の取り組み	三宅一也	労働と医学	87	05.10
III 労働運動				
40. 総記				
労働者福祉運動の前進のために	市谷良穂	労働レーダー	29-11	05.11
41. 労働組合・運動論				
事業改革と労働組合としての取り組みの原点	広岡誠二	労農のなかま	497	05.11
*パートタイマーの組織化と労働条件設定に関する事例調査報告		労働政策研究・研修機構	A4.112	05.10
48. リストラ・雇用対策				
*JR18年の検証		JR20年検証委員会	A4.45	05.12
53. 労働組合と社会問題、社会運動				
国民健康保険制度形成過程における医療利用組合運動の歴史的位	高嶋裕子			
	大原社会問題研究所雑誌	564	05.11	
54. 労働者福祉・協同組合運動				
*協同組合社会主義論	大内力著 武市蕭編	こぶし書房	B6.142	05.11
IV 経営労務				
60. 総記				
中堅・中小企業の事業再生戦略に関する研究	電機連合	電機総研研究報告書シリーズ	8	05.10
管理会計担当者の役割・知識・経験についての実態調査	福田淳児	経営志林（法政大）	42-3	05.10
61. 人事・労務管理				
個人情報保護法と労働関係	岩出 誠	日本労働研究雑誌	543	05.10
トヨタ生産方式における非典型雇用化と労務管理	小松史朗	労働社会学研究	6	05.3
会社の業務と個人の生活の効率的な両立支援策	二見直樹	労働法学研究会報	2369	05.11.15
62. 賃金管理				
成果主義賃金制度の実相（下）	鍋田周一	ひろばユニオン	525	05.11
成果主義賃金と労働組合	鍋田周一	ひろばユニオン	526	05.12
賃金制度の原則をおさえよう	鍋田周一	ひろばユニオン	519	05.5
賃金制度の基本類型をみる	鍋田周一	ひろばユニオン	520	05.6
日本の賃金制度 その歩みと変化	鍋田周一	ひろばユニオン	521	05.7
職能給・職務給と成果主義賃金	鍋田周一	ひろばユニオン	522	05.8
知っておきたい賃金制度の用語	鍋田周一	ひろばユニオン	523	05.9
賃金制度に関する調査結果報告書	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	159	05.11.25

64. 定年制, 退職金, 企業年金				
組織間キャリア志向と退職金に対する意識	山本 寛	青山経営論集	40-1	05.7
退職決定・年金システムおよび黄金律	三原裕子	経済学雑誌(大阪市立大)	105-4	05.3
企業年金連合会に望むこと	坪野剛司	社会保険旬報	2262	05.11.21
個人年金保険に求められる役割	徳常泰之	週刊社会保障	2354	05.10.24
*企業年金改革という名の積立不足転嫁術				
早稲田大学教員組合年金問題調査会・情報宣伝部編著 早稲田大学教員組合執行委員会			B5.444	05.10
65. 福利厚生				
福利厚生の再生と進化に向けて(44)	西久保浩二	旬刊福利厚生	1890	05.11.28
66. 教育・訓練				
本誌調査 第30回 教育研修費用の実態調査 企業と人材編集部	企業と人材		871	05.12.5
*教育訓練プロバイダーの組織と機能に関する調査 [2]	労働政策研究・研修機構		A4.110	05.9
68. 安全衛生管理				
ノンアスベスト社会実現に向けた戦略を示せ	古谷杉郎	安全センター情報	323	05.11

V 労働・社会政策

71. 雇用・労働市場政策				
特集 ヒューマンな長期安定雇用の確立に向けて		IMFJC	280	05.秋
わが国初の職業能力評価制度の特徴と今後の活用(報告)(厚生労働省職業能力開発局能力評価課)雇用・職場における柔軟性と労働組合の対応(講演)(イェンス・ブンドバッド)労働時間の柔軟性とEU雇用戦略(講演)(ペーター・シエラ)成果主義と働き方の多様化が求める雇用システムと労働市場(今野浩一郎)				
近年における日本の雇用保護制度改革の国際的位置(上)	白井邦彦	青山経済論集	57-2	05.9
男女平等化の停滞状況	近本聡子	生活協同組合研究	358	05.11
特集 労働生活と家庭生活の両立をめぐる法政策の検討 日本とEU・イギリス		労働法律旬報	1609	05.10.上旬
EUにおけるジェンダー平等へのアプローチ(宮崎由佳)妊娠・出産労働者の不利益取扱いをめぐる法的課題(白鳥蓉子)イギリスにおける仕事と家庭生活の両立のための法政策の進展(内藤 忍)少子化対策の批判的分析(浅倉むつ子)他				
76. 社会保障政策				
社会主義経済政策下中国の幼稚園行政に関する研究1~2	西山佐代子			
		季刊北海学園大学経済論集	53-1,2	05.6,9
1974年イギリス国民保健サービスの再編について	大西節江	季刊北海学園大学経済論集	53-2	05.9
標茶町における介護予防サービスの実態調査	菅原恵, 北澤一利	釧路論集(北海道教育大)	37	05.10
エスピノーアンデルセンのレジーム析出手法の再検討	大津谷久美子			
		経済学雑誌(大阪市立大)	105-4	05.3
Pension reform of PRC	Noriyuki Takayama	経済研究(一橋大)	56-4	05.10
年金課税の実態と改革のマイクロ・シミュレーション分析	田近栄治, 古谷泉生			
		経済研究(一橋大)	56-4	05.10
特集 検証 介護保険制度改革		月刊福祉	88-13	05.12
介護保険制度改革のポイントとこれからの介護サービス(座談会)(本間郁子 浦野正男 山崎史郎 コーディネーター:宮武剛)介護システムの変革において求められる経営(藤井賢一郎)他				
地域保健行政活動の評価について	糸数公, 福永一郎	厚生指針	52-13	05.11
小泉内閣の暴走は許さない	橋本輝夫	社会保障	403	05.冬
変容する社会保障制度	田多英範	週刊社会保障	2355	05.10.31
自治体介護保険制度の再創造	井下田猛	週刊社会保障	2357	05.11.14
人口高齢化と医療保険制度	島 和俊	週刊社会保障	2356	05.11.7
在外被爆者援護における今後の課題	田村和之	賃金と社会保障	1404	05.10.下旬
特集 諸外国の年金制度とその改革の動向		年金と経済	24-3	05.10

わが国年金制度の論点と国際比較（西村 淳）年金制度にかんする多国間比較－OECDの動向（山田篤裕）
 ILO/ISSAの年金政策指導理念（渡部記安）アメリカの年金改革（菊池馨実）諸外国における年金改革
 （江口隆裕）ラテン・アメリカ諸国の年金改革（山本克也）

介護老人福祉施設における認知症高齢者へのケア技術に関する介護スタッフの重要性認識と実践頻度の比較	小松光代	評論・社会科学（同志社大）	77	05.10
痴呆性（認知症）高齢者介護現場の現状と課題	種橋征子	評論・社会科学（同志社大）	77	05.10
*介護保険制度の充実に向けて		全労済協会	A4.152	06.1

77. 社会福祉政策

低年齢児保育における事業所内保育施設の現状と役割	高山育子	家族研究	4	05.3
国民の福祉の動向	厚生統計協会	厚生指標	52-12	05.10
地域における子ども家庭福祉の展開に関する研究	金子恵美	日本社会事業大学研究紀要	51	05.3

78. 労働法

特集 あるべき労働法制を考える		季刊労働者の権利	262	05.10月Autumn
就業規則について（井上幸夫）雇用継続型契約変更制度について（小林謙二）解雇無効の場合における使用者申立ての金銭解決制度（古川景一）有期労働契約について（中村和雄）「労働時間法制の見直しとの関連」について（堀 浩介）労働条件変更と労働契約終了を巡る総合的検討と批判（古川景一）労使委員会制度について（宮里邦雄）他				
特集 労働契約法制を考える		月刊労働組合	486	05.11
労働者保護を後退させてはならない（宮里邦雄）この内容では容認できない（長谷川裕子）非正規雇用の現場を見てほしい（高井 晃）				
労働契約法制の課題（講苑）	菅野和夫	中央労働時報	1049	05.11
職場における労働者のプライバシーをめぐる法律問題	砂押以久子	日本労働研究雑誌	543	05.10
労働契約法の意義	野川 忍	法律時報	77-12	05.11
労働法	名古道功, 緒方桂子, 大和田敢太	法律時報	77-13	05.12
労働組合法の改正について	村田毅之	松山大学論集	17-3	05.8
「解雇の金銭解決制度」の課題と展望	山田省三	労働法学研究会報	2369	05.11.15
*EU労働法全書	小宮文人, 濱口桂一郎訳	旬報社	A5.532	05.11
*現代労働法と労働者概念	柳屋孝安	信山社	A5.437	05.9

79. 労働判例

労働判例この1年の争点（対話）	（盛誠吾 森戸英幸）	日本労働研究雑誌	544	05.11
労組法七条三号の不当労働行為の救済申立て適格者	清水 敏	法律時報	77-12	05.11
地方公共団体の管理職選考と外国人の受験資格	渡辺 賢	法律時報	77-13	05.12
所定労働時間内の日常行動にも指揮命令権及ぶと認定	望月浩一郎	労働法学研究会報	2368	05.11.1
派遣労働者の過労自殺、派遣先にも責任認める	福岡真之介	労働法学研究会報	2368	05.11.1

Ⅵ 世界労働

91. アジア

*中国の人口移動と民工	巖 善平	勁草書房	A5.261	05.11
-------------	------	------	--------	-------

93. ヨーロッパ

EUサービス指令案と労働問題	濱口桂一郎	生活経済政策	523	05.12
----------------	-------	--------	-----	-------

Ⅶ 歴史

100. 総記

*歴史と時代の産物としての帝銀・下山両事件ほか	佐藤 正	新生出版（発売：ディディーエヌ）	B6.404	05.12
*横山源之助全集 第3巻	横山源之助著 立花雄一編	法政大学出版局	A5.520	06.2

101. 生活・労働史（日本）

群馬県方面委員・民生委員活動の史的展開（2）	岡田幸子	草の根福祉	37	05.10
埼玉県内母子世帯の生活実態史研究（1）	長岡理子	草の根福祉	37	05.10

雇用と働き方の戦後史	伍賀一道	経済	123	05.12
明治中期地方都市機械工業の労働力構成	西成田豊	経済学研究（一橋大）	47	05.10
石狩炭田での朝鮮人労働について	竹内康人	在日朝鮮人史研究	35	05.10
勿来地域における「朝鮮人飯場」と戦時労働動員についての調査メモ		龍田光司 在日朝鮮人史研究	35	05.10
*朝鮮人虐殺関連新聞報道史料 1～4, 別巻	山田昭次編・解説	緑蔭書房	5冊	04.1
*徴兵制と近代日本	加藤陽子	吉川弘文館	B6.279	05.10
*台湾総督府と慰安婦	朱 徳蘭	明石書店	A5.270	05.11
*はじめての部落問題	角岡伸彦	文藝春秋	B40.218	05.11
*朝鮮人虐殺関連児童証言史料	琴秉洞編・解説	緑蔭書房	B5.608	97.9
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史（日本）				
関東大震災と廃娼運動	楊 善英	国立女性教育会館研究紀要	9	05.8
*戦後女性労働基本文献集 第I期 第1～10巻	原ひろ子監修 藤原千賀, 武見李子編	日本図書センター	10冊	05.6
*無名の石井筆子	一番ヶ瀬康子, 津曲裕次, 河尾豊司編	ドメス出版	A5.189	05.7
105. 社会事業・慈善事業史				
戦後福島県における社会福祉事業の出発と永井健二（12）	本田久市	草の根福祉	37	05.10
106. 社会・労働政策史（日本）				
戦後群馬県における公的扶助政策の展開（2）	畠中 耕	草の根福祉	37	05.10
*被占領期社会福祉分析	菅沼 隆	ミネルヴァ書房	A5.295	05.12
108. 労働運動史（日本）				
“企業別組合を中心とした民衆組合”とは（上）（下）	篠田 徹	大原社会問題研究所雑誌	564～565	05.11,12
社会運動的労働運動と生協労働運動の交叉	手島繁一	大原社会問題研究所雑誌	565	05.12
*俺たちは鉄路に生きる2	中野 洋	労働者学習センター	A5.222	03.9
*明日をみつめて Part 3 全郵政東海40周年記念史誌編集委員会編		全日本郵政労働組合東海地方本部	A4.154	05.11
*大交六十年史	公営交通研究所編	大阪交通労働組合	A4.704	05.12
*労働運動再生の地鳴りがきこえる	武建一編著	社会批評社	B6.262	05.12
109. 労働運動史（外国・国際）				
韓国の社会運動的労働運動の過去と現在（上）（下）	權蕙洵 訳：鈴木玲	大原社会問題研究所雑誌	564～565	05.11～12
112. 諸社会運動史				
廃娼運動における『上毛青年連合会』解散過程とその研究課題	石坂公俊	草の根福祉	37	05.10
一九二〇年代の在阪朝鮮人「融和」教育の見直し	塚崎昌之	在日朝鮮人史研究	35	05.10
一九三〇年代・愛知県における朝鮮人の教育運動	西 秀成	在日朝鮮人史研究	35	05.10
*一九二〇年代社会運動関係警察資料 解説・総目録・索引（マイクロフィルム12リールあり）		廣畑研二編・解説 不二出版	A5.146	03.10
*戦後初期沖繩解放運動資料集 第2巻	加藤哲郎, 国場幸太郎編解説	不二出版	A4.344	04.11
*消された校舎	旭丘高校校舎の再生を考える会編	風媒社	B6.261	05.10
*白鳥事件	山田清三郎	新風舎	A6.366	05.10
*戦後初期沖繩解放運動資料集 第1巻	鳥山淳, 国場幸太郎編解説	不二出版	A4.484	05.10
*日本婦人有権者同盟年表		日本婦人有権者同盟	B5.205	05.11
*鹿児島近代社会運動史 川寄兼考, 久米雅章, 松永明敏, 鹿児島県歴史教育者協議会始良・伊佐地区サークル		南方新社	A5.356	05.12
*新潟の青年自由民権運動	横山真一	梓出版社	A5.320	05.12
*部落問題に向きあった100人		大阪人権博物館	A4.103	05.12
*戦後初期沖繩解放運動資料集 第3巻	森宣雄, 国場幸太郎編解説	不二出版	A4.371	05.5
*今のぼくは二十七歳	吉川文夫	あかね図書販売	B6.249	05.7